5. 沿革

昭54.10.3 校舎建築第一期工事(本館)起工

昭55.3.31 志賀町立和邇小学校より分離

4.1 志賀町立小野小学校として開校

10.6 体育館起工

昭56.4.2 体育館竣工

昭57.3.29 校舎建築第二期工事(新館)竣工

8.9 プール竣工

昭61.4.1 特別支援学級(小野学級)開設

昭62.4.21 昭62,63年度文部省道徳教育推進校

昭63.3.10 中庭庭園完成

昭63.11.18 文部省道徳教育推進校研究発表

平元 9.30 10月3日を本校創立記念日に制定

平6.4.1 特別支援学級(わかば学級)開設

平7.4.1 平成7·8年同和教育研究指定学区

平8.11.22 同和教育研究指定学区研究発表

平12.8 中庭インターロッキング竣工

平13.9 校舎周り侵入防止フェンス完成

平15.4.1 特別支援学級(わかくさ学級)開設

平16.4.1 特別支援学級(わかたけ学級) 開設

平18.3.20 大津市との合併により大津市立小野小学校 となる

C/4/2

平19.4.1 通級指導教室 開設

平20.11.14 文部科学省道徳教育推進校指定中間発表

平21.11.6 近畿道徳教育研究大会会場校

文部科学省道徳教育推進指定校本発表

平22.11 給食配膳室、視聴覚室耐震工事完了

平25.12 エレベーター棟完成

平25.2.18 学校歯科保健の部優良校受賞

平27.2 体育館屋根修復工事完了

平28.12 体育館前花壇撤去、防災倉庫設置

中庭インターロッキング補修工事

平30.4 コミュニティースクール導入

平31.4 県小学校サポートパック事業指定:国語科

令2.4.1 特別支援学級「わかたけ学級」開設

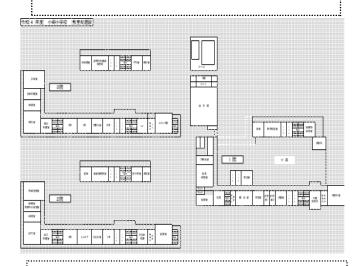
小野小学校 校歌

1. 比良の嶺あおぐ小野の丘 そびえて高く 学び舎に 柳の教訓 受けついで 集うわれらの 小野小学校



2. 水も明るい びわの湖 たたえて広く 学び舎に 豊かな心 みがきあい 励むわれらの 小野小学校

3. 朝日に映える はなの里 かおりは清く 学び舎に 平和の目標 目指しつつ 伸びるわれらの小野小学校



児童数の変化

S55年度396名 S58年度672名 S63年度557名 H2年度433名 H5年度340名 H10年度286名 H15年度255名 H20年度206名 H25年度148名 R1年度133名 R2年度111名 R4年度100名

令和4年度

学校要覧





滋賀県大津市立

小野小学校

〒520-0531 滋賀県大津市水明一丁目34番地2 TEL 077-594-2300 FAX 077-594-0004 MAIL ono@otsu.ed.jp HP http://www.otsu.ed.jp/ono/

1. 校区の概要

本学区は、琵琶湖の西岸に沿って細長く広がる大津市の北部に位置し、西に大塚山、北に比良連峰を仰ぎ、眼下に琵琶湖を望む美しい景観と、自然に恵まれた小野の丘に広がる住宅地である。

この地は、かって古琵琶湖層からなる堅田 丘陵地帯でこれを知る地層や化石を多く見る ことができる。また、古くから北陸地方への 交通の要衝として、白鳳、天平、平安時代の 香り高い文化と歴史の跡を残している。日本 最初の遺隋使小野妹子、平安朝の歌人小野 篁、書家小野道風など小野氏ゆかりの古墳や 神社、遺跡に往時の姿がしのばれる。

また、湖西線の開通と共に京阪神、近隣の大津市などのベッドタウンとして、宅地開発が急速にすすむ中で、昭和45年「ローズタウン」という湖西最大の住宅団地が開発された。およそ五千人が住む閑静な住宅地の中に都市型生活の特徴が見られ、好環境のため、63年末には湖西線小野駅が新設開業され、一層発展が進んだ。

ただ、四十年近くが経過し、近年は、住民 の高齢化が進んでいる。

-2. 学校の概要

本校は、今年度開校43年目を迎えた。開校当時児童数は400名近く、その後700名近くまで増加したが、近年は減少の一途をたどり、今年度は100名のスタートとなった。学級数も最大18学級あったが、ここ数年は各学年単級である。子どもとちは明るとは各学年単級である。子どもとよりいろいるがであり、学習活動はもとよりいろいるがは動き値となり組んできた。さまざまな人や自然との関わりや活動を通して豊かな人間性を育んでほしいと願っている。

3. 教育目標

豊かな感性を持ち しなやかにたくましく生きる <u>小野っ子</u> やさしく かしこく たくましく

学びが愉しい学校

個の輝き 学級の輝き 学校の輝き 地域の輝き

確かな学力
確かな学力
確かな学び 学び合う知恵 生かすよう

全大切なことを見極める知恵の育成
①学びの愉しさはわかる喜びから
②自分をよりよく育てる自信を
③本当に大切なことがわかる見極め
の力を
④互いに学び合う知恵を
・のびっこタイム・のびっこ教室
・学び合い・詩の音読・暗唱

豊かな心

感じる 響き合う つながる

☆命の大切さと思いやりの心の育成 ①気づきを通した感性を高める

- ②規律ある行動を
- ③感じる心を
- ④夢を持ち自らの生き方を見つめる
- ⑤コミュニケーション能力の育成

・小野っ子読書タイム・たてわり活動・福祉体験・自然体験・道徳教育

健やかな身体

大切な命 正しい生活習慣 粘り強さ

- ☆心身ともにたくましく生きる力の育成
- ①心を鍛える
 ②身体を鍛える
- ②身体を鍛える
- ③地域を生かす
- ④危険を予知できる気づきを
- ⑤「早寝・早起き・朝ご飯」の推進
- ・カヌー体験・防災教育

小野っ子マラソン・遊びの場づくり



<教職員の姿勢>

☆すべては子どもたちのために ☆凡事徹底

4. 学級編制

R4. 4. 1現在

	児 童 数			
学 年	男	女	計	学級担任
1年	9	1 0	1 9	
2年	6	1 0	1 6	
3年	8	4	1 2	
4年	1 2	4	1 6	
5年	6	8	1 4	
6年	8	1 1	1 9	
わかくさ	4	0	4	
合 計	5 3	4 7	1 0 0	

校長 教頭

教務主任/子ども支援コーディネーター

通級指導教室担当

養護教諭

主任事務主事

子ども支援コーディネーター加配教員

小学校専科指導教員

学校生活支援員

スクールサポートスタッフ

スクールカウンセラー

ALT

用務員

配膳員